

ねじ製造業の 人材育成のために



- 人材育成の進め方と企業での実際の取り組み事例です

1. 人材育成への活用方法 …3

- 実施した企業の感想です

2. 取り組み企業の声 …25

- 実際のツールの見本です

3. 職業能力評価シートサンプル …27

最初にお読み下さい

イントロダクション 2

人材育成の進め方と、企業での実際の取り組み事例です

1. 人材育成への活用方法 3

1. 課題の明確化と活用するツール 4

2. ツールの導入準備 9

3. ツールの導入と人材育成施策への展開

テーマ 1 企業・職場の人材レベルの把握 15

テーマ 2 階層別の人材育成 17

テーマ 3 能力チェックの高度化 20

テーマ 4 中途採用時の技術・技能レベルの把握 22

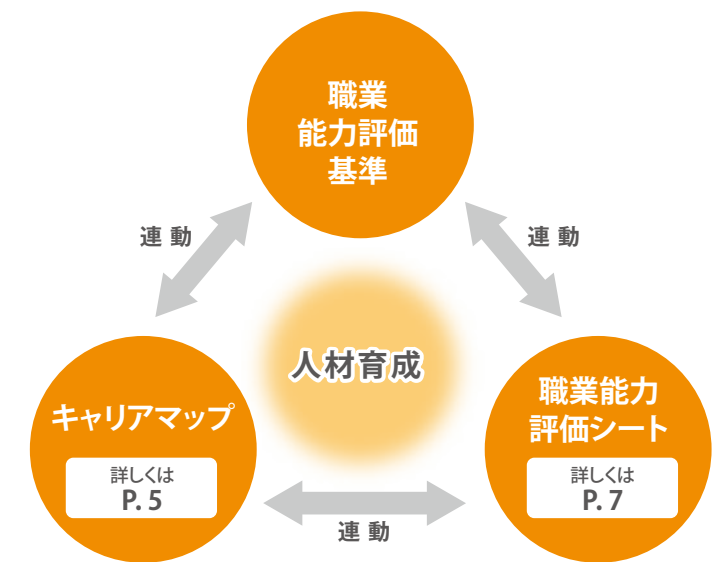
実施した企業の感想です

2. 取り組み企業の声 25

実際のツールの見本です

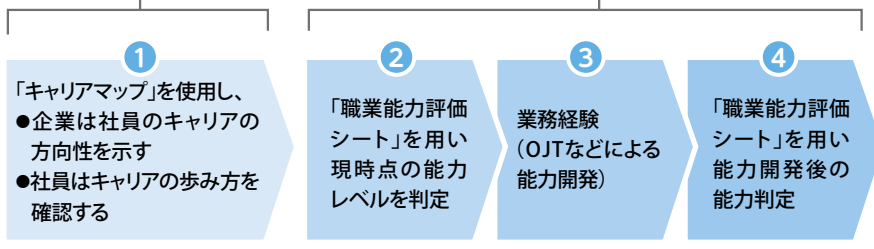
3. 職業能力評価シートサンプル 27

職業能力評価基準を核とした人材育成システム



厚生労働省では、我が国の「職業能力評価制度」の中心をなす公的な職業能力の基準として「職業能力評価基準」を整備しています。

本マニュアルでは、「職業能力評価基準」を核とした人材育成の仕組みづくりについて紹介しています。この人材育成システムの特徴は、本業種の汎用的な知識や技術・技能を網羅した上で、自社の業務内容に応じた実践的な人材育成を行えることにあります。



目指すべきゴール

- 「キャリアマップ」を使用し、
- 社員の能力アップ
- 育成によるモチベーション向上

「企業の成長」と「社員の成長」に向けた取り組みを始めませんか？

このマニュアルは、「企業の発展に繋がる人材育成」をお考えの方に向けて作成されたものです。—企業は人なり—と言われるように、社員のスキルは企業の最大の資産であり、成長の源泉でもあります。社員のスキルをより一層強化していきたいとお考えの方、自社の人材育成施策やツールを見直したいとお考えの方は、是非このマニュアルを参考にし、活用して下さい。

- 今回、職業能力評価シートを使って、技能者全員の技能チェックを行いました。これまで、当社には技能評価の仕組みがなかったのですが、これからは毎年このシートを使って、一人ひとりの習熟状況をチェックし、教育訓練に活用していきたいと考えています。
- また、社員一人ひとりとグループ長を交えた三者面談も行いました。これは、気付きの多い面談でしたね。まだ一人前とは言えない作業項目に限って、自己評価が高いという傾向があるんですよ。一つひとつの項目を見ながら説明することで、本人にも課題を認識してもらうことができたと思います。これからの技能向上に期待ですね。



株式会社平戸製作所
代表取締役社長



松本ナット工業株式会社
社員(20代)

職業能力評価シートを今回使ってみて、現段階での業務の洗い出しや、自分自身が更にレベルアップするために必要な知識や技術の選択肢が明らかになりました。

また、自己評価してから上司の意見やアドバイスをもらい、自己の反省点や課題を細かく確認できました。これにより、自分自身が今後取り組んでいくべき業務や目標が明確になったので、たいへんメリットを感じました。

今回の試行を通じて明らかになった自分の課題を克服するために、設定した目標をクリアして、スキルアップに繋がっていききたいと思います。